

平成 28 年(2016 年) 6 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書(2 日目)

平成 28 年 6 月 13 日(月)

割当時間(答弁を除く)	}	なはの翼	
		【無所属 G】	25 分
		新風会	20 分
		自民党	20 分
		無所属の会	10 分

代表質問(2 日目) 平成 28 年 6 月 13 日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	花城正樹 (なはの翼 【無所属 G】)	1 消費税増税 の再延期につ いて	安倍政権が消費税増税を再延期する方針を固めたことで、予定されていた社会保障の充実が見通せなくなった。本市の影響や公約のあり方等、城間市長の見解を伺う
		2 平和行政(県 民大会)につ いて	地元紙によると、19 日予定されている県民大会において、在沖海兵隊の撤退や辺野古の新基地建設反対が決議文に盛り込まれる。城間市長の関わり方や考え方について伺う
		3 選挙行政に ついて	(1) 県議選について、本市は前回より投票率が 3 ポイント上昇したが、どう分析しているか。見解を伺う (2) 参院選から 18 歳以上の投票がスタートするが、投票率アップに向けた取り組みについて伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、選挙管理委員長、関係部長

代表質問(2日目) 平成 28 年 6 月 13 日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	瀬長清 (なはの翼 【無所属G】)	<p>1 土木建築行政について</p> <p>2 労働行政について</p>	<p>那覇市の公共工事における入札不調について 那覇市が発注する公共工事について、入札不調の状況を見ると、平成 24 年度 6 件、平成 25 年度 38 件、平成 26 年度 26 件、平成 27 年度 27 件と入札不調が毎年増加している。公共工事の発注のあり方が問題と思うが、入札不調にかかる、次のことについて、当局の所見を求める</p> <p>(1) 公共工事の入札不調について、沖縄県及び他の市町村で平成 27 年度の状況はどうなっているか</p> <p>(2) 平成 27 年度の入札不調工事について、標準工期は確保されているか</p> <p>(3) 公共工事の増額設計協議には、適切に対応しているか</p> <p>(4) 平成 27 年度の公共工事で、増額設計変更をしたのは何件あるか</p> <p>(5) 平成 27 年度の入札不調工事について、発注規模が大きいもののうち、入札不調になったと思われる工事はあるか</p> <p>那覇市の非正規職員と正規職員の待遇格差是正について 政府は、現在、女性や高齢者等、誰もが働きやすい社会を目指す「ニッポン一億総活躍プラン」の中で、「同一労働同一賃金」の実現に向け、当面日本の非正規労働者の賃金水準がフルタイム正規労働者の賃金の 8 割程度になるよう、ヨーロッパ並みの水準に引き上げることを目指している。 そこで、那覇市の非正規職員の待遇はどのようになっているか、また、那覇市はこれまで非正規職員の待遇差是正にどのように取り組んできたか。今後どのように取り組んでいくのか。当局の所見を求める</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

代表質問(2日目) 平成28年6月13日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	坂井浩二 (なはの翼 【無所属G】)	<p>1 教育行政について</p> <p>2 保育行政について</p>	<p>本市における教育行政の現状及び今後の方向性について以下伺う</p> <p>(1) 本市における教育予算の過去5年間の年度別総額と総予算に対する割合の推移を伺う</p> <p>(2) 学校教育現場において、過去5年間における割り当て予算の推移について伺う</p> <p>(3) 本市小中学校2学期制のあり方について以下伺う</p> <p>① 2学期制導入当初の意義と、学校現場の課題について伺う</p> <p>② 去る12月議会において、2学期制のあり方について検証がなされていない事が判明し、しっかりと検証・評価を行うべきとの指摘をしたが、その後どのような検証がなされたのか、当局の具体的な取り組みを伺う</p> <p>(4) 沖縄子供の貧困緊急対策事業補助金を活用しての「子どもの貧困対策」事業の取り組み状況を伺う</p> <p>本市における待機児童解消対策についての取り組み状況について以下伺う</p> <p>(1) 待機児童解消における数値目標とそれに伴う取り組み状況について伺う</p> <p>(2) 「新子ども子育て支援制度」に伴い本市でも民間参入が始まっている 本市における民間企業参入の条件と既に開園した園の総数を伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			<p>(3) 県外で地域住民とのトラブルによる保育園建設断念の事例が発生した 本市内において、これまで当局が把握している同様の事例はあるか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

代表質問(2日目) 平成28年6月13日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	平良仁一 (新風会)	<p>1 那覇市IT創造館の運営について</p> <p>2 第一牧志公設市場再整備事業について</p>	<p>(1) 今年4月から直営となったが、その状況について以下伺う</p> <p>① 前指定管理者からの引き継ぎは、スムーズに行われたのか</p> <p>② 引き継ぎ時の施設の状況はどうだったのか</p> <p>③ 直営になってからの研修室及び会議室の利用状況について</p> <p>④ 直営後の入居企業状況について</p> <p>(2) 指定管理者運営に関する陳情が提出されているが、当局の対応を伺う</p> <p>(1) 市場組合や周辺事業者との協議の状況について伺う</p> <p>(2) これまでに提出された嘆願書や陳情書への対応を伺う</p> <p>(3) 場所を含めて再整備手法の4つの案について評価を行うとのことだが、いつなされるのか伺う</p> <p>(4) その評価を受けて市当局はどのような手順を経ていつ決定するのか伺う</p> <p>(5) 再整備手法決定後のスケジュールについて伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

代表質問(2日目) 平成28年6月13日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	渡久地 政作 (新風会)	中期財政計画 について	<p>本年3月、平成28年度から平成32年度までの5年間の中期財政計画が示された 本市中期財政計画の今後の財政見通しと対策について以下何う</p> <p>(1) 今後の見通しについて</p> <p>(2) 財政運営の主な課題について</p> <p>(3) 今後の対応について</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

代表質問(2日目) 平成28年6月13日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	久高友弘 (自民党)	宇栄原南土地 区画整理事業に ついて	<p>(1) 昭和62年8月19日付で豊見城村の金城利一村長から親泊那覇市長へ送付された文書の内容を伺う</p> <p>(2) 上記の文書は昭和54年12月6日付、那建街第17942号並びに昭和61年2月3日付、那建街116号の依頼文書に対する回答となっているが、両依頼文書の内容を伺う</p> <p>(3) 平成25年2月定例会で本員の質問に対し部長は「豊見城村長 金城利一氏から親泊那覇市長への那覇市への編入が妥当である旨の回答を受け、那覇市としましては、早期に豊見城村議会に提案するよう議会の定例会があるたびごとに打診を行ってきております。」とあるが、議会の定例会があるたびごとに誰に対してどのような打診を行ってきたのか。また打診は口答で行ったのか。なぜ文書でやらなかったのか、伺う</p> <p>(4) 平成25年2月定例会で本員の質問に対し、部長が「豊見城村においては村議会に対し、宇栄原南土地区画整理区域外からの行政区域の変更についての陳情が出されるなど同様な事例が次々と出てくるのが危惧されることから豊見城村議会への提案を見送る状況がありました。」とあるが、宇栄原南土地区画整理区域外から「行政区域の変更」という陳情がいつ、誰から豊見城村に提出されたか、具体的な説明を求める</p> <p>(5) 平成2年1月「那覇市への移管の早期実現について」の陳情が地主有志一同から提出された。その陳情が平成2年6月8日の那覇市議会建設常任委員会で採択されたが、常任委員会の採択後、那覇市議会本会議で採択されたか、伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			<p>(6) 我那覇地区の住民の中で那覇市民として住民基本台帳に登録されているのが9世帯あるらしいが、その中で5世帯はぜひ那覇市民として今後も扱っていただきたいと陳情書が提出されている。しかし、残りの4世帯については特に反対はないということだが、4世帯は豊見城市民になってもよいという考えをしているのか。伺う</p> <p>(7) 豊見城市の小・中学生のために那覇市の一般会計教育費から7,000万円以上の予算が支出されたがどういう経緯で支出されたか。伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

代表質問(2日目) 平成28年6月13日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	中村圭介 (無所属の会)	第5次総合計画の策定における市民参画について	<p>(1) 第5次総合計画の策定における市民参画の意義について市長の考えを問う</p> <p>(2) 第5次総合計画における市民参画の機会となる市民協働大学院の募集定員と応募人数を問う</p> <p>(3) 課題抽出のために早い段階で広く市民からの意見を募集してはどうか問う</p> <p>(4) 第5次総合計画が本市の課題(目指すべき将来像の裏返し)解決の推進力となるために、専門性の高い団体などから課題別に提言を受ける機会を設けるべきであると考えますが、当局の見解を問う</p> <p>(5) 計画の素案をまとめた際には地域別に説明会を開催すべきと考えるが、当局の見解を問う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>